

貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	404,251	流動負債	248,582
現金及び預金	103,484	未払金	204,667
未収運賃	7,314	未払費用	2,308
未収金	269,830	未払法人税等	1,176
未収消費税	1,257	預り連絡運賃	442
貯蔵品	20,309	預り金	4,164
前払費用	2,139	前受運賃	17,460
その他	595	前受収益	2,189
貸倒引当金	△ 679	賞与引当金	15,046
		その他	1,125
固定資産	58,858		
有形固定資産	54,551	固定負債	32,951
土地	3,366	資産除去債務	1,765
建物	10,638	退職給付引当金	27,171
構築物	37,370	長期預り保証金	4,015
車両	39		
機械装置	2,070		
工具器具備品	1,066	負債合計	281,534
無形固定資産	1,117	純 資 産 の 部	
電話加入権	1,117	株主資本	181,575
投資その他の資産	3,189	資本金	100,000
差入保証金	2,200	資本剰余金	78,240
敷金	112	資本準備金	78,240
長期前払費用	877	利益剰余金	3,334
		その他利益剰余金	3,334
		繰越利益剰余金	3,334
		純資産合計	181,575
資産合計	463,109	負債・純資産合計	463,109

個別注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 取替資産を除く有形固定資産

定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

② 取替資産

取替法

③ 長期前払費用

定額法

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しております。

② 賞与引当金

役員及び従業員の賞与に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

③ 退職給付引当金

従業員の退職により支給する退職金に充てるため、期末における要支給額に基づき計上しております。

(4) 鉄道事業における補助金及び工事負担金等の会計処理

鉄道事業固定資産取得費として交付を受けた補助金及び工事負担金等は、固定資産の取得原価から直接減額して計上しております。

なお、損益計算書においては、補助金及び工事負担金等受入額を特別利益に計上するとともに、固定資産取得原価から直接減額した額を固定資産圧縮額として特別損失に計上しております。

(5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

② 記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

③ 会計の整理については、鉄道事業会計規則と同運用方針を適用しております。

④ 「会社計算規則」(平成18年2月7日 法務省令第13号)に基づいて、計算書類を作成しております。

2 当期純損益金額

当期純利益 5,510千円